

LAN用SPD



写真左: PE1000N
写真右: PE1000N-C

JIS C 5381-21に対応
国土交通省 公共建築工事標準仕様書に準拠
RoHS指令対応

特長

- ① 劣化確認機能付き (PE1000N-C) LED表示 別途電源不要
- ② 高速LAN回線 (1000Base-T) 対応
- ③ Power over Ethernet (PoE Plus) 対応
- ④ 雷保護性能を大幅に向上
- ⑤ DINレール対応 (導電性DINレール使用の場合、一括アースが可能)
- ⑥ STPケーブル対応

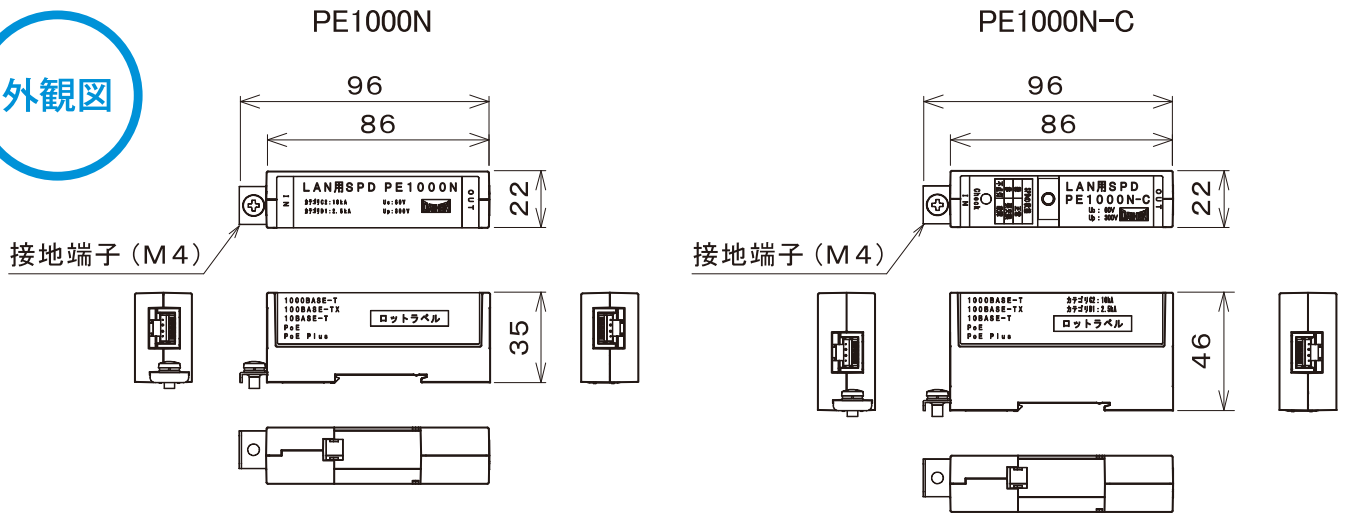
用途

LAN回線に接続された機器などの保護用
(ネットワークカメラ、デジタルレコーダ、スイッチングHUBなど)

性能仕様

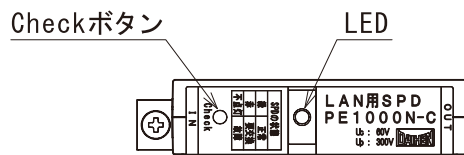
| 性能・仕様 | 型番 | PE1000N | PE1000N-C | |
|----------------------|-----------|---|--------------------|-----|
| 適用回線 | | LAN (1000BASE-T,100BASE-TX,10BASE-T,PoE,PoE Plus) 1回線 | | |
| 適用ケーブル | | Cat.5e UTP/STP (RJ45) | | |
| 伝送性能 | | 100MHz | | |
| 最大使用電圧Uc | | DC60V | | |
| 定格電流 | | 1.2A | | |
| 定格電力 | | 60W | | |
| 電圧防護レベルUp | 10kA印加時 | 300V | | |
| | 5kA印加時 | 250V | | |
| インパルス耐久性 (8線の合計値) | カテゴリC2 | 10kA | | |
| | カテゴリD1 | 2.5kA | | |
| 絶縁抵抗 (IN-接地端子間) | | 100MΩ以上 (DC60V) | | |
| 挿入損失 (100Ω) | DC~100MHz | 1.0dB以下 | | |
| 導通抵抗 (1線あたり) | | (1Ω) | | |
| インパルスリセット | | 30ms以下 DC60V 1.2A (PoE給電端子間) | | |
| 交流耐久性 | | 0.5A 60Hz 1秒 5回 | | |
| 過負荷故障モード | | mode 3 | | |
| 使用温湿度範囲 | | -40°C~70°C RH93%以下 | -25°C~70°C RH93%以下 | |
| SPD劣化確認 | なし | Checkボタン | 緑 | 正常 |
| | | | 赤 | 要交換 |
| | | | 不点灯 | 故障 |

外観図



保守点検

PE1000N-Cの場合

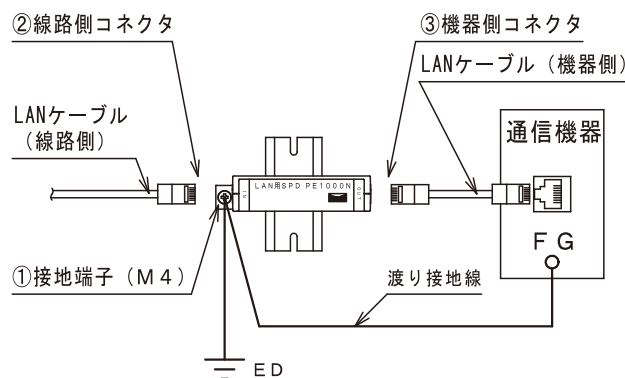


Checkボタンをボールペンの先等で押し(1~2秒)、LEDの点灯を目視することで簡単にSPDの状態を確認することができます。

また、点灯時にSPDを取り外す必要はありません。

LED 緑:正常 赤:要交換 不点灯:故障

接続方法



①接地端子

機器接地EDおよび機器FG端子に接続してください。

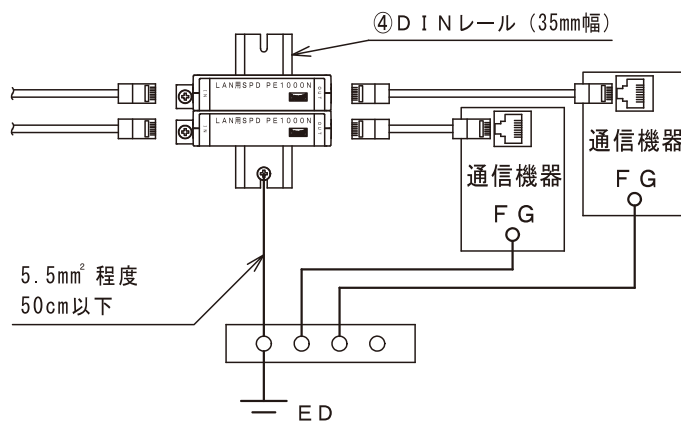
②線路側コネクタ(RJ45)

線路側のLANケーブルをSPDのIN側へ接続します。

③機器側コネクタ(RJ45)

機器側のLANケーブルをSPDのOUT側へ接続します。

[DINレールをアースとして利用する場合]



④DINレール

DINレールの表面をテスターの抵抗測定モード(導通モード)で軽く接触させて導通の有無を確認してください。

アルマイト加工処理等がされており、導通が無いものはアースとして利用できません。

◆この印刷物は2022年7月時点のものです。本カタログの寸法・仕様等は製品改良のため、予告なしに変更することがあります。

